



江北小だより

～自ら学び 心豊かに
たくましく生きる 江北の子～
江北町立江北小学校 学校便り
第5号 令和8年9月1日(火)
文責：校長 高柳 元

2学期が始まりました

2学期が始まり、江北小学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。みなさんは長い夏休みをどのように過ごされたでしょうか。

今年の夏は例年以上の酷暑となり、体への負担も大きかったことと思います。涼しい室内で過ごす時間が長くなり、生活リズムが崩れてしまった人もいるかもしれません。

学期の節目は、気持ちを切り替えるチャンスです。「今からやる、ここから始める」という意識で仕切り直し、やりがいのある2学期にしていきたいと思います。

なお、休み明けも身体に厳しい残暑が続いています。ご家庭でも以下の2点にご協力をお願いいたします。

○きちんとした休養（早寝の実践や、休日の穏やかな過ごし方）

○しっかりとした栄養（食べたものが心と体の元気をつくります）

心身ともに元気に過ごせるよう、ご家庭での温かいサポートをよろしくお願いいたします。



緊急連絡へのご協力のお願い

夏休みの間、各地で大きな地震や水害が発生いたしました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。ご家族やご親族の皆様は、ご無事でしたでしょうか。予期せぬ事態に備え、日頃から準備を整えておくことの大切さを改めて実感しております。

学校では、2学期に地震や火災を想定した避難訓練を実施いたします。これまでの訓練を見直し、今回は防災をより「自分事」として捉え、実効性のある有意義な訓練にしたいと考えております。

さて、日頃より学校からのご案内は「マチコミメール」でお知らせしておりますが、雷や大雨、台風、感染症などに伴う緊急の対応につきましても、同メールにて配信いたします。状況によっては、引き渡し（お迎え）のご依頼や、登下校時刻の変更などをお願いする場合がございます。

児童の在校時に緊急連絡を行った際、保護者の皆様には速やかにご確認いただきたいところですが、お仕事等のご都合によりメールを確認できない時間帯があるかと存じます。そうした場合には、あらかじめ他の連絡・対応手段を考えておくことが大切です。また非常時には、電話回線の混雑や対応職員の不足により、学校から個別に電話でお連絡することが困難になることも予想されます。

つきましては、万が一の際にどのように連携・対応するかについて、それぞれのご事情に合わせて、ご家族やご親戚、お知り合いの間で今一度ご確認いただけますようお願い申し上げます。



「自己肯定感・自己有用感」を育てる

学校教育において、子どもたちの健やかな成長を支える柱となるのが「自己肯定感」と「自己有用感」です。

「自己肯定感」とは、自分の強みも弱みも含めて「ありのままの自分」を肯定し、自分には価値があると感じる感覚（自分を大切にする心）です。一方で「自己有用感」とは、「人の役に立っている」「他者から認められている」というように、周りとの関係の中で自分の存在価値を受け止める感覚（誰かの役に立っている実感）です。

この2つの感覚がバランスよく高まることで、子どもたちは自分に強い自信をもち、課題に立ち向かう意欲や、楽しく生き生きと学校生活を送る力を身につけていきます。これは、学力の向上はもちろんのこと、いじめや不登校等の未然防止にもつながる、学習・生活のすべての基盤となる非常に大切な感覚です。

今年度も本校では、以下の5つのポイントを意識し、子どもたちの指導・支援に努めております。ぜひ、ご家庭や地域におかれましても、子どもたちと接する際のポイントとして意識していただけますと幸いです。

【自己肯定感・自己有用感を高める5つのポイント】

1 結果だけでなく「過程や存在そのもの」を認め、その子にに応じてほめる

できるようになったことや結果だけでなく、努力したプロセスや「あなたがいて嬉しう」という存在そのものを認め、言葉にして伝える。

2 子どもの話をじっくり聴き、気持ちに寄り添いながら話しかける

途中で遮らずに思いを受け止めることで、「自分の考えや気持ちは大切にされている」という安心感を育む。

3 「一人一人の活躍の場」を与えて見守り、やり遂げさせ、達成感を味わわせる

家庭での簡単な手伝いや役割などを通して「人の役に立った」という実感と成功体験を積み重ねさせる。

4 失敗しても温かく受け止め、次の挑戦を応援する

失敗を責めず、「挑戦したこと」や「そこからの学び」を評価し、ありのままの自分を受け入れる心を育てる。

5 子ども同士が「認め合う場」を設定するなど、人間関係づくりを支援する

学校や地域の中で互いの良さを認め合い、思いやる心地よい人間関係の輪を広げる。

お知らせ

中庭中央の時計を新しくしました。時計は、渡り廊下の東側と西側の両方に設置しています。江北小学校はノーチャイムのため、中庭でも時間が確認できるようにするために設置しています。

この時計は、令和7年度まで江北小学校にいらっしゃった川野仁司校長先生から寄贈されたものです。ソーラー電池の電波時計です。これから末永く使わせていただきたいと思います。

